

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～東橋小学校～」を開催しました！（7月3日）

7月3日（水）に東橋小学校4年生の児童55名と先生4名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。豊平川（水穂大橋）の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点、川の危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川の水質を調べる「水質学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の危険箇所学習



降雨などによって増水した河川の危険性をパネルで学習しました。



床止めの周辺は巻きこむ流れがあり、脱出しにくく危険であることを学びました。



流された時は川の流れる方に足を向け、流れに身をまかせることを学習しました。



川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

□ 水質学習



豊平川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川の水質が「きれい」か「よごれている」のかをパネルで学習しました。

□ 水辺の生き物学習



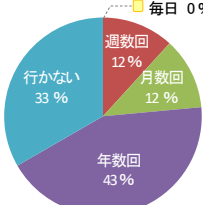
豊平川に棲む魚や水生昆虫をパネルで学び、水槽などに入った魚を観察しました。



川の中や川底がどのようなになっているのかを箱メガネで観察しました。

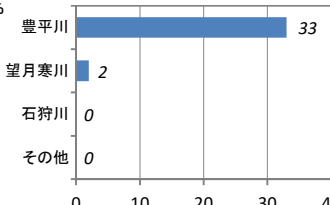
● アンケート調査

● 普段、川に行きますか？



回答者：51人

● どの川に行きますか？

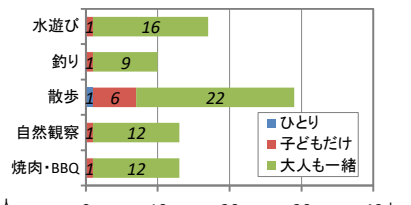


● 川に行って何をしますか？

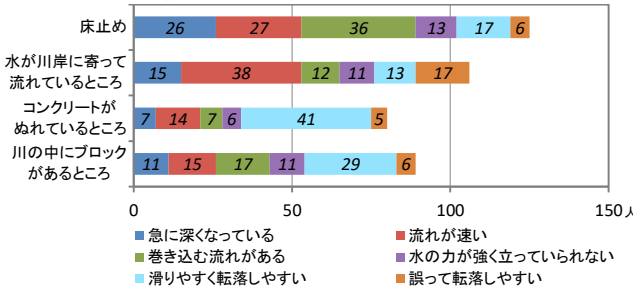


回答者：34人※（複数回答あり） ※ 「川に行かない」の回答を除く

● 誰と川にいきますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？



アンケートの結果、半数以上の児童が川を訪れており、身近である豊平川を「散歩」などに利用していることが分かりました。川に行く児童のほとんどが大人と一緒にいることから、危険性のある程度理解していると思われる。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川の様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 豊平川の危険な場所がいろいろわかった。すべりやすくて、ころびやすいことと、流されてしまうこと、自分が流されたらどうするかということを知った。
- ★ 水質を調べて、豊平川がどれだけきれいか、きつないかが分かったし、水質検査ができて楽しかった。オレンジジュースを水に入れただけで、あんなに有機物がふえらると思わなかった。
- ★ 豊平川には、そんなに生き物がいないと思っていたけど、以外にたくさん生き物がいて、びっくりした。
- ☆ 実際に現地で体験を交えて行っていただいた本学習会は子どもたちにとって、今後の生活に生かすことのできる大変素晴らしい内容でした。ありがとうございました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207



国土交通省